



§ まちづくりの基本的方針

- 郷土の価値向上
 - 多賀城市固有の歴史・文化軸を生かし、市民が誇りと愛着を持てる魅力あるまちづくり
- 豊かで質の高い生き甲斐の創造
 - 我が国屈指の文化を日常生活で体験できるまちづくり
- 市民協働の推進
 - 文化のインフラ整備が創造する市民力と新しいコミュニティ交流で培われる協働のまちづくり
- 震災復興のシンボル
 - 震災を乗り越える希望の象徴として、「わざわざ来なくなる」賑わいのあるまちづくり

§ 多賀城駅周辺地域での具現化方策

- 地域文化創造の拠点を構築するため、既存の文化センターと市民活動サポートセンターに加え、新図書館、子育て支援施設を整備する。
- 駅北の市街地再開発区域と駅南の民間開発区域が重複しないよう市民ニーズの高い生活利便、サービス関係の業種、業態を集積する。
- 年代や属性の垣根を越えた交流の場を提供するとともに、個々にはターゲットを明確にした複合施設とする。
- 民間の活力、ノウハウを最大限活用して、従来の集客商圏を大幅に超える賑わいを創出する。



主) 泉塩釜線



多賀城IC(仮)



イメージ

多賀城跡

多賀城碑

東北歴史博物館

多賀城廃寺跡

東北学院大学

市民活動サポートセンター

史遊館

文化センター

市役所

多賀城駅北再開発地区

多賀城駅南民間開発地区

国道45号

主) 仙台塩釜線

都市景観軸

歴史文化の都市軸

